

分野6 | 美しくて住みやすい安心安全なまち

環境・暮らし



こ のまちならではの風景を作り出し、人々の暮らしや産業の基盤となる豊かな自然環境を未来の世代につないでいくためには、生活の身近なところから、地球にやさしい環境づくりへとつながる行動をとる必要があります。

また、誰にとっても快適で暮らしやすいまちであるためには、道路、水道などの生活基盤や森林の維持・整備のほか、空き家の有効活用も重要となります。さらに、近年増加している自然災害や犯罪被害への対応などにも取り組み、「美しくて住みやすい安心安全なまち」をめざします。

基本
施策

- 地域からはじめる地球にやさしい環境づくり
- 安心安全に暮らせる地域づくり
- 快適で暮らしやすい生活環境づくり

分野7 | 住民が主人公となるまち

地域協働・行財政運営



人 口減少や少子高齢化は、人と人のつながりを希薄なものにし、地域を支える人財不足や公共サービスの縮小などをもたらす可能性があります。そういった中、誰もが安心して暮らせるまちであるためには、一人ひとりがまちづくりへの当事者意識や郷土愛を持ち、いきいきと輝くことが重要となります。

自らの地域は自ら治める地域力の高いまちを創り上げていく意識や世代や地域を超えた人とのつながりを持ち、住民と行政が力を合わせるなど、多様な主体が連携・協働し、「住民が主人公となるまち」をめざします。

基本
施策

- 多様な主体による協働のまちづくりの推進
- みんなが互いに認め合う風土づくり
- 未来を見据えた行財政運営
- 見える・聞こえる・言えるまちづくり

分野4 | つながりで笑顔を未来につむぐまち

子ども・子育て



ま ちの宝である子どもたちを大切に育て、笑顔をつないでいくために、世代を超えたつながりを大切にし、家族・地域・社会・行政が手を携え、互いに頼ること、頼られることのできる関係を築くことが大切です。また、安心して結婚・出産・子育てできる環境や、子どもたちが心も体も健やかに成長できる環境づくりも欠かせません。

将来、まちのみんなに愛されながら育った子どもたちが、このまちで結婚・出産・子育てをして未来の世代へ笑顔をつないでいきたいと思える「つながりで笑顔を未来につむぐまち」をめざします。

基本
施策

- 新たな命の誕生を応援
- 親子の笑顔の暮らしを応援
- 地域ぐるみの子育て力の向上

分野5 | 魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち

教育・スポーツ・文化



今 も昔も、まちづくりの原点は人づくりです。先人の意志を引き継ぎ、一人ひとりの人権を尊重し、多様な個性に光をあててきた学校教育を、より地域に開かれたものにしていかなければなりません。さらに、誇りある歴史や文化の継承を通じて、感性や慈しみの精神を育み、主体的に課題を解決し未来を拓くことのできる人財に、必要な基礎を培う魅力ある教育の推進が大切です。

自ら学び続ける力と故郷を想い続ける心を併せ持つ人財を育成し、「魅力ある教育が活力ある人や地域を創るまち」をめざします。

基本
施策

- 一人ひとりの学ぶ意欲と確かな学力の育成
- 一人ひとりを大切にする環境づくり
- 生涯学習社会の実現と人権教育の推進
- 生涯スポーツ社会の実現
- 文化財の継承と活用

重点プロジェクト

後期基本計画では、7つの分野別計画に加え、それらを横断し重点的に取り組むべき施策を「重点プロジェクト」と位置づけ、推進していきます。

重点プロジェクトは、よさのみらい会議やまちづくりアンケートなどから、審議会において分野を横断する共通課題・住民ニーズとして抽出したもので、それらに定める取り組みとして2つのプロジェクトが提案されました。

また、令和2年3月に策定した「第2期与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略」の各施策は後期基本計画に包含し、地方創生をいっそう推進していきます。



Project 1
よさのみらい会議

計画策定の過程で進めてきたタウンミーティング「よさのみらい会議」を深化・発展させ、住民の意見聴取にとどまらず、まちづくりの担い手が生まれ、育まれたり、また実践者同士がつながることのできる「場づくり」を行います。

Project 2
まちの魅力発信・応援

住民・事業者・行政が一体となり、このまちに住む人々の持つまちへの愛着や誇り、地域資源の魅力などの発信を強化するとともに、地域で取り組まれるさまざまな活動を応援する仕組みづくりを行います。

Project 3
地方創生

人口減少社会における持続可能なまちづくりを実現するための計画「第2期与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略」を後期基本計画に包含し、地方創生をいっそう推進していきます。